

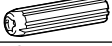

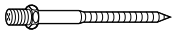



施工説明書

洋風大便器用防振シート

CF-43G、CF-43G-1、CF-42GL

部品の確認

部品	寸法 (mm)	部品品番	CF-43G	CF-43G-1	CF-42GL
		形状	数量		
ゴムシート	488 × 5'		3	3	3
ゴムワッシャー	φ 16 × 5		4	4	2
樹脂プラグ	φ 10 × 40		4	4	2
スペーサー	90 × 20 × 5		—	2	—
木ねじ (2点固定便器用)	6.2 × 75		—	—	2
かさ上げ部材	110 × 27 × 6		1	1	—

取付業者さまへ

- この施工説明書および便器に同梱の施工説明書をよく読み、正しく本商品を施工してください。
- 施工後は必ず使用前確認を行ってください。

⚠ 注意

排水芯は、標準の位置よりあらかじめ5mm高くしてください。
※ 漏水により家財等をぬらす恐れがあります。



指示実行

スラブ厚は60mm以上あることを確認してください。
※ 漏水により家財等をぬらす恐れがあります。



指示実行

下穴をあける場合、防水層を貫通させないでください。

※ 漏水により家財等をぬらす恐れがあります。



禁止

施工手順

■ は本書を、□ は各種商品に同梱の施工説明書に従って正しく取付けてください。

1 樹脂プラグの打ち込み

2 ゴムシートの貼付け

3 床固定部材と
固定用粘着材の設置
(粘着固定式便器の場合)

4 便器の排水接続

5 便器の固定

6 漏水の確認

7 (収納一体型便器の場合)
スペーサーの取付け

施工のポイント

(収納一体型便器の場合)
スペーサーを使用し、キャビネットを5mm高くすること。
= 7 スペーサーの取付け



ゴムシート貼り付け時に便器を裏返す場合、便器上面のキズ、取付金具のキズ、変形に注意すること。
= 2 ゴムシートの貼付け

ゴムシートの貼り付け前に便器の貼付面を乾いた布できれいにふくこと。
= 2 ゴムシートの貼付け

(粘着固定式便器の場合)
便器が床に接地するまでしっかりと押さえること。

(2点固定便器の場合)
防振シートセットに同梱の木ねじ(2点固定便器用)を使用して固定すること。
= 5 便器の固定

※ 記載の図は床上排水便器の一例です。床排水便器の場合は、別売品の床排水用ソケットスペーサーを組み合わせて施工すること。

木ねじ(便器固定用)を強く締付け過ぎないこと。
= 5 便器の固定

便器正面に継ぎ目がこないようにゴムシートを貼り付けること。
= 2 ゴムシートの貼付け

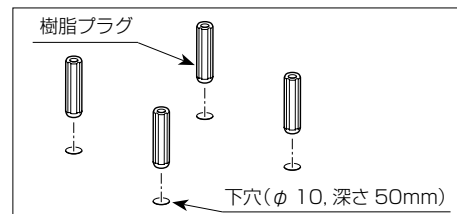
標準位置より排水芯を5mm高くすること。

施工方法

1 樹脂プラグの打ち込み

床上排水便器の施工方法です。便器の施工説明書も参考にしてください。

- (1) 便器の排水口に接続用パッキンを取付け、便器を排水管に仮接続し、固定用の下穴位置をけがきます。
- (2) 便器を外し、固定用の下穴位置に合わせて型紙を置き、床固定部材の固定位置をけがきます。
- (3) 下穴の位置にφ10のドリルで深さ50mmの穴をあけ、樹脂プラグを打ち込みます。
※ 床排水便器の場合は便器の施工説明書に従って各種けがきを行い、樹脂プラグを打ち込んでください。



株式会社 LIXIL

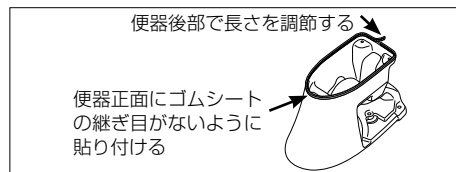
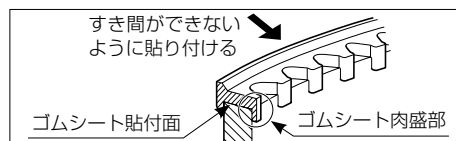
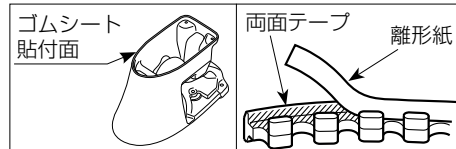
●商品・施工方法についてのお問い合わせ
お客さま相談センターまで

ナビダイヤル TEL 0570-017-173

受付時間 平日 9:00~18:00
土日・祝日 9:00~17:00
(ゴールデンウィーク、夏期、年末年始の休みは除く)

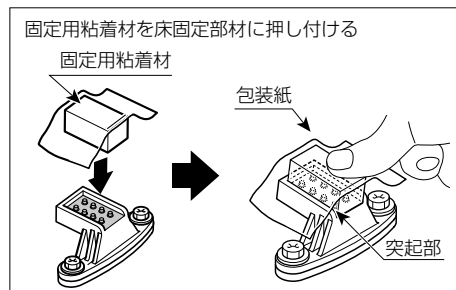
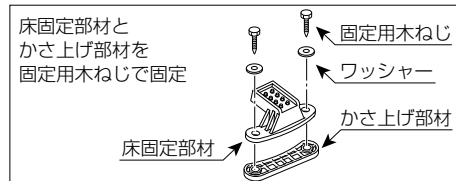
2 ゴムシートの貼付け

- 便器を裏返し、ゴムシート貼付面(便器底部)を乾いた布できれいにふきます。
 ※ ゴムシート貼付面に汚れや水分があると、ゴムシートを貼り付けにくくなります。
 ※ 便器裏返しの際には、便器上面および金具のキズ・変形に注意してください。
- ゴムシートの剥離紙をはがします。
 ※ 両面テープの接着面は、手で触れないように注意してください。
- 便器正面にゴムシートの継ぎ目がこないようにして、ゴムシート貼付面を挟み込むように貼り付けます。
 ※ ゴムシートを引っ張らないように貼り付けてください。
 ※ 外側にすき間ができないように貼り付けてください。
 ※ 最後の端部は便器後部で長さを調節し、余った部分は切断します。
 ※ ゴムシートの肉盛部が部分的に便器に干渉して貼り付けることができない場合は、ゴムシートの肉盛部を一部切断してください。
 ※ 便器は日本工業規格(JIS)に基づき寸法許容差を規定しています。
 焼き物ならではの個体差により便器後部にゴムシートが届かない場合もありますが、使用には問題ありません。



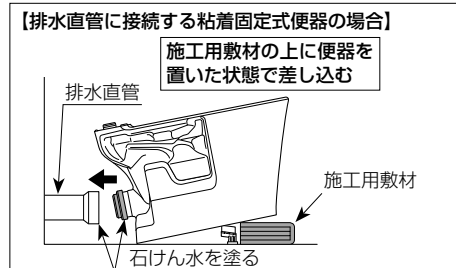
3 床固定部材と固定用粘着材の設置(粘着固定式便器の場合)

- 床固定部材用の樹脂プラグの位置にかさ上げ部材を置き、その上から床固定部材を重ねて固定用木ねじで床に固定します。
 ※ かさ上げ部材の前後の向きに注意してください。
- 固定用粘着材を床固定部材の突起部分に置き、包装紙の上から突起が全て食い込むまで指で押しつけます。
- 固定用粘着材が外れないよう押さえながら包装紙をはがします。
 ※ 再施工する場合は、固定用粘着材を手配し直してください。
 (品番: 75-3349)



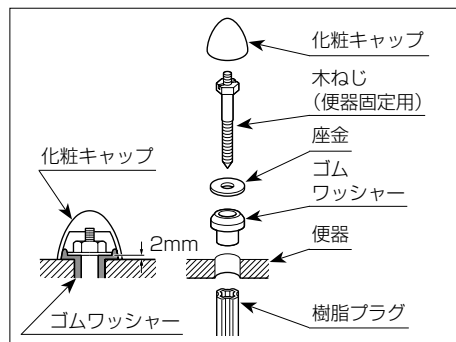
4 便器の排水接続

便器の施工説明書に従って作業してください。
 ※ 施工の際にゴムシートがはがれないように注意してください。



5 便器の固定

- ゴムワッシャーを介して、便器を固定します。
 ゴムワッシャーを介して、便器に腰掛けた状態で木ねじ(便器固定用)で固定します。
 ※ 2点固定便器の場合は、CF-42GLに同梱されている木ねじ(2点固定便器用)をご使用ください。
 ※ ゴムワッシャーが化粧キャップからはみださない程度(つぶれ残り2mm程度、トルク値245N・cm {25kgf・cm})に木ねじ(便器固定用)を締め付けてください。
 締め付けすぎると、効果が減少する場合があります。
 ※ 陶器の側面、および正面から打ち込むビスにはゴムワッシャーは使用しません。
- 化粧キャップを取り付けます。
 ※ 化粧キャップが無い商品もあります。



6 漏水の確認

接続部に漏水が無いことを確認してください。

7 スペーサーの取付け(収納一体型便器の場合)

- スペーサーの離形紙をはがし、キャビネットの金具の裏側に貼り付けます。
- 収納一体型便器の施工説明書にしたがってキャビネットを取り付けます。
 ※ キャビネットと便器の干渉を防ぐため、必ずスペーサーを使ってキャビネットを5mm高くしてください。

● シリコンコーキング処理

尿やゴミ等が入るのを防ぐために、便器底部のゴムシート周りへのシリコンコーキングをお勧めします。

